

背びれは小さく、うしろに向かってとがる

目のうしろにVサインのような白っぽい線



へその位置

下くちびるは右がわだけ白い(左がわは黒色)

大きなもので体長20メートル(メス)

おなかのうねはへそあたりまでのびる

もようや色が体の右がわと左がわで違う

©萩博物館 (加藤秀弘博士監修)

[ナガスクジラ]

萩あたりでは、江戸時代～明治時代のはじめまでよく捕獲され、「能素」と呼ばれていた。今も見かけたという話がときたまある。